

水無月を迎えて

分所長 高木 敏彦

先月は、無事春の分所大祭を終えることが出来ました。25名の参拝者を迎え、久しぶりの直会の後、松永特任宣伝使によるお話を拝聴させて頂きました。ご講話の要旨を今月号に載せましたので、参拝の適わなかつた方もお読みください。

先日の高橋英吉様のご葬儀にはお手伝いを頂きありがとうございました。天界でのみ幸いをお祈りします。

30日の午後6時より三河本苑の新神床への遷座祭を無事終えました。6月の月次祭より新本苑で開催されますので大勢の皆様は参拝をお待ちしています。

近未来について

特任宣伝使 松永 孝司

現在は、日本・世界等において激情の時代になっている。大本流に言えば、大峠の時代と言つても過言ではない。これから、如何なる事態が起こるのか心配である。三年程前より、世界に新型コロナウイルスが猛威を振るい、大混乱に陥っていたが、最近では沈静化に向かつている。(一部の関係者は膨大な資産が倍増したと言われている)しかし、今年2月からウクライナにロシアが侵略を始め、長期化が予想され第三次世界大戦に発展する懸念が心配される。戦

争が発生すると、流行病(ウイルスによる)が猛威を振ると言われ、新型コロナウイルスに続いて、欧米諸国で「サル痘」という天然痘に類似した病が流行り出した。これも人工的な流行病という噂があり、大量のワクチンまで準備されていると言われている。これから、諸々の病気が続いて流行ることが予想される。

三河本苑の近未来を眺めて見ると、建屋は新しくなった。しかし、中身である信徒の状況は如何なものか心配される。数年前の調査によれば、高齢者の信徒が多く、後継者の育成がなされていないことが顕著に表れている。このままでは、5〜10年先に三河本苑は衰退するか、老人クラブ化することが予想され、若い信徒の増強が急務と考えられる。また、時代に相応した活動を取り入れ、改革・改善に努めることが必要ではないか。

三河本苑は海岸近くに位置し、自然災害や津波の恐れが危惧されているが、古代より日本国には、国の領土や国民を保護するために、広範囲に「北斗七星の境界」が張り巡らされている。三河本苑近くにある竹島は、四国と畿内に至る北斗七星の結果がなされていて、その柄杓の尖端(柄)に竹島が位置している。柄杓形の七つの位置には、各々神社が建てられ、竹島には「市杵島姫命」を祀る神社がある。また、熊本から千葉を至る「中央構造線」は、伊勢を通り渥美を経由して伸びている。その「中央構造線」上には多くの神社が建てられ、イヤシロチ(ゼロ磁場の地)で良好な土地柄である。そして、地

球の地軸が変動するとき、ムー大陸が浮上すると予言されているが、渥美はムー大陸と繋がる通路と言われている。三河本苑は因縁の場所である重要な土地柄のようだ。

次に、日本や世界の近未来については、食糧危機、天変地異、疫病、戦争、経済・金融危機などが多発することが予想される。発生順序は、地域的な戦争(ロシアのウクライナ侵攻、東アジアの紛争など)⇒食料危機⇒金融関係の崩壊⇒自然災害(台風、洪水、火山噴火、地震、疫病など)⇒第三次世界大戦(前期)⇒経済・国家崩壊(世界国家樹立)⇒第三次世界大戦(後期)⇒地軸の変動(大洪水、地形変動等)が複合的に起きることが予想される。

金融関係は、金融危機に始まり、最終的には崩壊が予想される。まず、日本は2024年に新一万円紙幣の発行、他の国も新通貨に移行(兌換性を一部採用)が予想される。

この世の基本概念である二元体制(プラス・マイナス、男・女、善・悪)から、一元体制に変更されるらしい。神さまが人間の魂を早期向上させるために採用された二元体制であるが、時期が来て一元体制に戻されるらしい。幽界もなくなり、死後我々の行き先が一つ減ることになる。向上した御魂は天国(五次元以上の世界)に行く、向上過程の御魂は再修行が必要となり、現在の地球のような世界(三次元の世界)に行くことになる。修行不可(極悪)の御魂は終わりとなる。

このような世界になると、戦争もなく、競争もなく、悪人もいない、非常に合理的な平和な世界となります。ここで問題は、修行不可の御魂は産まれ変わりがなくなる。しかし、御魂は不滅ですので、消滅はしません、三次元世界以下のどこかに封印され、人間界で修行することができなくなる。このことを大本では地獄の窯の下に封印されると言われています。

み教えの中にはみ魂磨きのことがくどいほど述べられています、生命のある間に御魂磨きに励まねばなりません。人間は魂と肉体が合併したものでありますが、一元体制になると、全ての事柄が一つになり、相反する事柄がなくなります。そのため、天国に行く人間は、半霊半身となり、五次元の世界に移行し、超寿命となり、病気もなく、非常に能力の高い新人類に変化することになるようだ。会話しなくても意思疎通ができ、どこにでも移動することができるようになるらしい。

これらのことは、突然に変化するのではなく、徐々に移行して行くので、既に変化は始まっている。最近新人類と思しき人間が現れ始めている。スポーツや芸能界には幼少なのに凄い能力を持った人達が現れ出した。

また、地球の次元上昇を加速させるために、宇宙の統一体又は宇宙人等が支援を始めていくらしい。UFOや宇宙人らしき人間に遭遇された方もいるらしい。書店にはアセッション、UFO(宇宙人など)、精神文明、宇宙体験談などの書籍が多く並んでいる。

現在の世界は能力主義で頭脳明晰な人間が上位に属し、能力の低い人間は低位に位置付けられるピフミット体制が採用され、各々は上位者の指示に従い働いています。(縦の体制)

しかし、人間は各々が得意な能力を持ち、人生の目標を各自が定め、この世に生まれ来て御魂の向上に努めている。組織のトップから指示される方針に従い活動するのではなく、各自の目標に従い活動することに喜びを感じるものです。(横の体制)

このことは、宗教活動でも同じで、信徒各自が自分の人生目標であるテーマを、教えの基本に反することなく、勇んで活動することが出来るようになるねばなりません。

また、これから世の中がどのように変化して行くのか、5年から10年先を見据えて判断して、体制や活動方法を改革していくことが必要ではないか。

この度は、未来のことを聞いて、不安や心配をされる方がいるかもしれません。しかし、私たち人間は神の分け御魂であり、生まれたときから凄い能力を神さまから授かっています。現代人の多くはそれらの能力を忘れてしまいました。人間の想念(波動)は凄い力があり、真剣に思ったことは実現するし、物質化もするのです。もし、お話の中で実現を好まない事項があれば実現しないように真剣に祈願するか、強い想念を送ってください。祈り、想念、言魂の威力を忘れることなく活用されて下さい。

主な行事予定

- 六月一二日(日) 午後一時半より
碧南分所月次祭 担当第三班
- 六月一九日(日) 午前二〇時より
三河本苑月次祭
- 七月二日(土)
長生殿直心会献勞
- 七月一〇日(日) 午後一時半より
碧南分所月次祭 担当第一班
- 七月一七日(日) 午前二〇時より
三河本苑月次祭
- 七月二四日(日)
万祥殿 誠心会献勞

参拝時には「マイボトル」「マイ箸」持

参みましょう♡

六月の誕生者

おめでと〜ございます!

小笠原 繁 藤浦 佳仁 一日 生田
亮紀 三日 奥谷 克弥 八日 久野
美恵子 一日 村松 凧恵 一六日
片岡 健 奥谷 中庸 一八日
三浦 鳳介 二七日